

世界初!『着脱式』車いすの緊急避難装置!

JINRIKI®
じんりき

常時装着
で安心!



▶ 市販のほとんどの車いすに装着が可能

『押すだけの車いすから引くこともできる車いすへ』
(押す) + (引く+前輪を浮かせる) = 驚きの操作性

- ▶ 今お使いの車いすにJINRIKI® (じんりき) を装着することで、通常の「押す」という機能に「引く+前輪を浮かす」という機能をプラス
- ▶ 坂道はもちろん、段差や積雪・砂利道・ぬかるみなど、押すだけでは移動が困難な様々な悪路でも、驚くほどスムーズな移動を可能にします



- ▶ 跳ね上げ機能がついているので、けん引バーを設置したままでも乗り降り楽々!

重量▶3250g (本体、パイプ、ジ、ジョイント含む)
取付適応サイズ(車椅子幅)▶335~475mm (パイプ外寸法)
全長 縮めた状態▶800mm 伸ばした状態▶1180mm

〈特徴〉 車いすに装着するだけで坂道・段差・積雪・砂利道等の悪路をスムーズに移動できます。市販のほとんどの車いすに装着可能で、1台の車いすを複数人で介助できます。

① 介護保険の適用が可能です

TAISコード(福祉用具貸与)

JINRIKI:01399-000001/QUICK:01399-000002

※平成26年1月1日現在

※機種によってお取り付けができない場合があります。

※本製品は予告なしに仕様変更する場合がございます。

簡易装着型けん引式車いす補助装置

JINRIKI® QUICK
じんりきクイック

一時的な
用途に対応



▶ フレームサイズが17~25φの車いすに対応

緊急避難時やアウトドアなど、一時的に必要な場合に任意の車いすにワンタッチで装着可能!省スペースでの備蓄が可能なので、公共施設や避難所の他、介護施設や観光地、交通機関などへの設置もおすすめ。

- ▶ 必要な時に任意の車いすに装着し、ご利用者を安全に介助することができます



- ▶ パーツはたったこれだけ!省スペースでの備蓄が可能

重量▶3000g
取付適応サイズ(車椅子幅)▶380~525mm (パイプ外寸法)
全長 縮めた状態▶803mm 伸ばした状態▶1183mm

〈特徴〉 簡易着脱式JINRIKI® クイックは、市販のほとんどの車いすに装着が可能です。乗降に便利な跳ね上げ機能はありませんが、JINRIKI® 同様に悪路で威力を発揮します。

日本福祉用具評価センター(JASPEC)テスト完了
国内特許・PCT(国際許可に準ずる)
中国商標登録・中国意匠登録・中国特許申請済み
実用新案 登録第3175832号
意匠登録番号 登録第1479684号
商標登録番号 登録第5563172号
セントラルクリニックグループ監修

着脱式 車いすの緊急避難装置

世界初!

JINRIKI®
じんりき



今お使いの車いす・備蓄されている車いすに装着するだけ。

災害等の緊急避難時に抜群の機動力を発揮!

JINRIKI® (じんりき) は、

その名の通り車いすを「人力車」のように前輪を「浮かせて引く」ことで、坂道はもちろん段差や積雪・砂利道・ぬかるみなど押すだけでは移動が困難な様々な悪路で驚くほどスムーズな移動を可能にします。

- ▶ 市販のほとんどの車いすに装着が可能
- ▶ 1台の車いすを複数人で介助が可能
- ▶ 車いす利用者だけでなく、素早い移動が困難な「要援護者」の緊急避難時に

製造及び販売元 株式会社 JINRIKI

JINRIKI®

〒399-4601 長野県上伊那郡箕輪町中箕輪1536

TEL:050-5835-1002(代表) FAX:0265-98-8968(代表)

E-Mail:contact@jinriki.asia

<http://www.jinriki.asia/>

JINRIKI

総案

Emergency 防災用品として

JINRIKI®は災害時要援護者の避難・移送に
抜群の威力を発揮します



「もしも」に備える心強い身方

- ▶ 前後・左右に介助者が対応するスペースが発生するので、他に類を見ない車いすの登坂能力を引き出します
- ▶ 個人で所有していただくほか、AEDのように様々な公共施設に備蓄されていれば、緊急時に一般の健常者が要援護者の避難行動を容易に補助することができます

要援護者は車いすユーザーではありません

- ▶ JINRIKI®を装着した車いすでの救助を想定される災害時要援護者：車いす利用者・妊産婦・高齢者・乳幼児・視覚障害や知的障害がある方・疾病人など

「誰でも容易に操作できる」ことの重要性

- ▶ 外見と機能のイメージが一致しやすく、誰でも容易に操作することができるので、中学生以上の健常者を救助者として想定することができます

重量物の運搬にも利用が可能

- ▶ JINRIKI®を装着した車いすは、水などの重量物の運搬に利用することもできます

Education 学校教育の中で

JINRIKI®を学校教育で導入することで、
得られる様々な教育的効果があります



地域と連携した防災訓練に参加することによる 防災意識の向上

- ▶ 中学校・高等学校と地域の福祉施設などが連携して合同の防災訓練を行う中でJINRIKI®を利用することで、要援護者の迅速な避難と防災意識の向上を同時に実現できます

要援護者に対応することによる情操教育

- ▶ JINRIKI®を装着することで、生徒・児童だけでも車いすを安全に操作することが可能になり、車いすをより身近に感じると共に、要援護者等への心配りができるようになります

車いすを利用する生徒・児童の学校行事への 参加が容易に

- ▶ 学校にJINRIKI® QUICKを配備しておくことで、車いすを利用する子ども達は、日常使用している車いすに乗ったまま、様々な活動に参加することが可能となります

Sightseeing/Out door activity 観光・野外活動のソリューション

バリアフリー化に限界がある環境でも、
JINRIKI®の導入で解決できることがあります



ご利用者が所持することで広がる可能性

- ▶ 芝生や土の路面、積雪・砂浜などでも安全に移動することができるので、JINRIKI®を所持していれば、ご自分の希望の観光地へ出かけることも可能になります

観光地(宿泊施設や観光協会)に設置することで 得られるメリット

- ▶ JINRIKI®を設置・レンタルすることで、大きな設備投資をすることなく、観光地等のバリアフリー化を実現することができます

バリアフリースターセンターなど 各種NPO等へ配備・寄付を

JINRIKI®は日本バリアフリー観光推進機構の
各センターでも採用されています。

▶ <http://barifuri.jp/>

Welfare 介護・福祉の現場で

押すことも引くこともできる車いすには、
たくさんのメリットがあります



車いすをご利用になる方のメリット

- ▶ 介助者が車いすの前方で対応することにより前方の障害物にぶつかる危険を回避できます
- ▶ 前輪を持ち上げることで、路面の振動が軽減されます

介助する方のメリット

- ▶ 腕の筋力に負荷がかかっていた「押す」対応よりも、「引く」ことにより体重と体全体の筋力を利用できるので、楽にかつスムーズな移動が可能になります

Mental Health 医療の世界へ

車いすユーザーが今まで外出を「我慢」してきた様々なことの大きな要員のひとつに、悪路・不整地への乗り入れが困難であるということがありました。

自走が困難な環境では、介助者への負担を考慮し、結果として「出かけない」という選択をとらざるを得ないことが多くあります。

JINRIKI®を利用することで、介助者に対する過度な配慮を軽減し、車いすユーザーの視野や行動範囲が広がることによる、メンタルヘルスの向上が期待できます。

自分の車いすで避難できること、それが「逃げる希望」につながります！



様々な防災訓練に参加して得た結論があります。
高台への避難や、長距離を早く移動するときの
最大の戦力・・・それは、**児童・生徒達**でした。

津波を想定した指定避難場所環境は大変過酷です。

＜三重県内の避難指定場所の例＞
標高差が30m以上、沿岸から内陸へ2km以上

この環境を、成人の健常者が自助で移動するだけでも相当な負担があります。

ところが、中学生・高校生達は、JINRIKI®を取付けた車いすを用いることで、何の苦もなく要援護者を移動させることができました。

今までは災害時要援護者側にいた中学生・高校生達も、JINRIKI®を取付けた車いすを操作すれば、最大級の戦力の「救助隊員」になれるのです。

TOPIC ①

TOPIC ②

下記自治体で災害時要援護者対策用 資機材に指定されました(平成25年4月現在)

三重県 平成25年度	防災企画部 地域支援課 災害時要援護者対策資機材に 「けん引式車いす補助装置」を採用
熊野市 平成25年度	防災対策推進課 災害時要援護者対策として、けん引 式車いす補助装置貸与事業を開始

その他、多数の自治体・公的機関で採用されています(別紙参照)。事業の詳細に関しては、各自治体等の窓口にお問い合わせください。